DVINA クイックスタートガイド



地球上には毎秒膨大な数の音楽文化が存在し、発展しています。 人類は、音楽の助けを借りて感情、願望、希望、考え、夢を表現できるように、数え切れないほどのさまざまな楽器を発明してきました。

私たちもまた、このような用途の広い楽器を製作でき、成功したと確信しています!

DVINA は、SOMA 初の電子音響弓弦楽器です。 ミニマルなデザインにもかかわらず、大きな音楽的可能性を秘めています。

最初のタッチとサウンドから、DVINA は美しい音楽世界の無限なる可能性を開き、創造性を刺激します。

このクイックスタート ガイドでは、最もよく寄せられる質問にお答えします。

弓

DVINA では最も一般的な弓、つまりバイオリンまたはチェロの弓を使用できます。 弦楽器の場合と同様に、松脂でこするだけです。 弓の長さ、サイズ、重さ、価格は、あなたの内面の感覚と手の感覚に依存します。 もちろん、最良の選択肢は楽器店で弓を選ぶことです。 **DVINA** を持って、さまざまな弓を試してみてください。

EBow は、**DVINA** で使用できます。

ストリングス

DVINA の楽器としてのポテンシャルを十分に発揮させるために、DVINA には高品質な弦をプリインストールしています。 またチェロの弦にはゲージではなく張力があることに注意してください。 ギターの弦と同じように張力やさまざまな種類の巻き方を試すことができますが、主に金属弦のみ使用可能です。

弓を除き、DVINA はすぐに遊べる事ができます。 私たちはフラットワウンドとラウンドワウンドの弦だけでなく、ギターとチェロの両方の弦を **DVINA** で試しました。 どちらのサウンドも気に入っています。 フラットワウンド弦は「ソフト」なサウンドですが、ラウンドワウンド弦は「ファジー」で「ロックンロール」タイプのサウンドになります。

実験することを恐れず、何か新しいことを試してみてください。 **DVINA** ではフラットワウンド弦 使用するのが最適です。 このセットで使用できるゲージは次のとおりです。

1 弦 **- 0.20、0.21、0.22**

2 弦 **- 0.27、0.28、0.30**

しかし、ラウンドワウンド弦を取り付けることも可能です。(ジミー・ペイジはラウンドワウンド弦を弓で弾いています)

DVINA にはギター弦の 4 弦と 5 弦を設定することもできます。

対応する設定は

4 弦 - 0.28、0.30 および **5 弦 - 0.36、0.38** です。

また **DVINA** に **5** 弦と **6** 弦を取り付けてみました

5 弦 - 0.38 (A) と **6 弦 - 0.48 (E)**。

許容できるゲージは、通常のギター弦セット内のゲージです。

弦の最大口径は 0.67 ～ 0.69 である必要があります。 口径の大きい弦は、標準のギターペグには収まりません。 私たちは、DVINA に大きなゲージのベースギター弦を取り付けようとはしませんでした。

金属弦は必須です。 ナイロンやその他の合成素材は一切使用しないでください。 ストリングスにも誘電体がないようにしてください。 弦のゲージは好みに合わせて変更できますが、ナットとサドルのカットの幅と深さを慎重に変更する必要があることに注意してください。

DVINA で音を出すには、両方の弦がオンになっている必要があります。 弦が一本しかないと音が出ません。 弦のボールエンドに布巻きがある場合は、慎重に取り除く必要があります。 これは、中粒度のサンドペーパーで行うことができます。 糸をこすり、紐から布パイルを外すだけです。 巻き上げたとき、弦の反対側の布が DVINA のペグに触れないようにしてください。

チューニング

DVINA は **C# / D / D#** から **G# / A / A#** までチューニングできます。

デフォルトのチューニングは次のとおりです。

- チェロ弦: 1 弦 — 0.25 (G#)、2 弦 — 0.30 (C#)
- ギター弦: 3 弦 — 0.20 (G#)、4 弦 — 0.28 (C#)

追加情報

ドットは架空のギター フレットのライン上にマークされています。 (実際のギターに金属フレットがある正確な位置) また、DVINA は非常に繊細な楽器であるため、指のわずかなずれが音の精度を変える可能性があることにも注意してください。

DVINA にはモノラル出力があります。 アンバランス TS ケーブルを使用し、DVINA をモノまたはステレオ入力を持つ任意のエフェクト チェーンに接続できます。 オーディオ ジャック入力を備えた任意のプロセッサまたはペダルへ接続します — コンプレッサー、サステナ、リバーブ、ディレイ、ディストーション、オーバードライブ、フランジャー、ハーモナイザー、その他多数。

セット内の弦ゲージは、弦メーカーごとに若干異なる場合があります。 弦のメーカーはお好みで、安価なものから高価なものまでお選びいただけます。 あらかじめ楽器としての DVINA の可能性を存分に発揮できる高品質な弦を張っています。

出荷前に、DVINA は通常の方法でチューニングされています。

1 弦は G#、2 弦は C# です。

出荷時に弦が少し伸びている場合があるので、希望の音に合わせて調整して下さい。

DVINA は実験にオープンで無限の可能性を秘めています。 あなたの色々なアイデアを試して下さい。 しかし、すべてが合理的な範囲内である事が必要です。 もし、それを超える場合は止める事も必要です。 しかし、あなたが実験を続けたいと感じる時は続けて下さい。 今が辞める時か!? それとも続けるか!?